

N1 第7课 谚语的双层含义（单词）

「おじさん、いい年^{とし}しているのに案外^{あんがい}、気がおけないわネ」

ある初老の紳士^{しろう}、若い女性^{しんし}にそう言われて、年甲斐^いもなく、いい気^きになっていたら、若い世代^{わかいせいだい}の間^{あいだ}では、気^きのおけないが、気^きを許せない、危険な^{きけん}、という意味^{いみ}だと知^しって、がく然^{ぜん}とし、がっくりきたという、ウソのよう^{ほんとう}な本當^{はなし}の話^話がある。

遠慮^{えんりょ}のいらない、の意味^{いみ}の気^きのおけない^に、安心^{あんしん}のならない、という新しい用法^{ようほう}が発生^{はっせい}したことをはじめて報告^{ほうこく}したのは、見坊豪紀氏^{けんぼうひでとしひ}である。私はもちろん、それを読んで知っていたが、まだ、それはごく一部^{いちぶ}の俗語^{ぞくご}であろう^{おも}と思っていた。まさか、胸^{むね}をはって、こちらの方^{ただ}が正しいのだ、と主張^{しゅちょう}する人が出てこようとは夢^{ゆめ}にも思^{おも}っていなかつた。

(外山滋比古『ことわざの論理』による)

“大叔，都这把年纪了，没想到您真不把自己当外人”。

一位初老的男士被年轻女孩这么说，做出了与年龄不符的得意忘形的事，结果知道了在年轻人中间“不把自己当外人”变成了“不能放松警惕、危险的”的意思以后愕然了、丧气了。这是让人无法相信的真事。

“不把自己当外人”的原意是无需客套，现在却有了新的用法——不能放心。最初告知大家的是见坊豪纪。当然，我读了以后一直觉得那也就是极少一部分人使用的俚语吧。做梦也没想过让谁站出来理直气壮地主张这是正确的。

单词

* いい年^{とし}(を)している: (1+2) 年纪大

* いい値段^{ねだん}(を)している: (1+0) 价格贵

* 案外^{あんがい}: (1, 名/形动/副) 意外

* 案の定^{あんじょう}: (3, 副) 果不其然，不出所料

* 定規^{じょうぎ}: (1, 名) 尺子；尺度

* 杖子定規^{しゃくしじょうぎ}: (4, 名) 死规矩，墨守成规

* 気がおけない: (0+3) 没有隔阂，融洽

* 気遣い^{きづか}: (2, 名) 挂念，操心，担心

* 心遣い^{こころづか}: (4, 名) 挂念，操心，用心

* 思い遣り: (0, 名) 体贴, 为别人着想

* 老婆心: (3, 名) 苦口婆心

* 初老: (0, 名) 初老; 四十岁

* 紳士: (1, 名) 绅士

* 紳士服: (3, 名) 男装

* 婦人服: (2, 名) 女装

* 淑女: (1, 2, 名) 淑女

* 淑やか: (2, 形动) 贤淑

* しなやか: (2, 形动) (柳树枝、手等) 柔软且有弹力; (动作等) 优美, 优雅

* 年甲斐: (0, 名) 与年龄相符的思维分辨能力

* 言い甲斐: (0, 名) 说出来的意义

* 生き甲斐: (0, 名) 活着的价值和意义

* やり甲斐: (0, 名) 干的价值和意义

* 甲斐甲斐しい: (5, 形) 动作麻利的; 不惜力的, 尽全力的, 付出型的

* 手際よく: (4, 副) 要领得当地

* 手際: (0, 名) 处理事务的办法

* てきぱき: (1, 副) (做事、态度、语言等) 利落, 麻利

* きびきび: (1, 副) 利落, 麻利; 不拖泥带水

* いいき気になる: 得意忘形

* 思い上がる: (5, 0, 自五) 得意忘形, 自我陶醉

* つけ上がる: (4, 0, 自五) 蹰鼻子上脸

* 調子に乗る: (0+0) 得意忘形

* 囂太い: (3, 形) (贬义词) 胆子大的

* しぶとい: (3, 形) 顽强的, 倔强的

* 気を許す: (0+2) 放松警惕

- * 気が抜ける: (0+0) 泄气, 扫兴
- * 手抜き: (3, 0, 名/自サ) 偷工减料
- * 愕然: (0, 名/形动) 愕然
- * 仰天: (0, 名/自サ) 非常吃惊
- * 有頂天: (2, 名/形动) 高兴得忘乎所以
- * 糟喜び: (3, 名/自サ) 空欢喜一场
- * 糟: (2, 0, 名) 糟
- * 糟雨: (3, 名) 毛毛雨
- * 糟渍け: (0, 名) 用米糠和盐腌制的咸菜
- * がっくり来る: (3, 自カ) 突然无力状; 失望沮丧
- * 嘘: (1, 名) 假话, 谎话
- * 用法: (0, 名) 用法
- * 発生: (0, 名/自サ) 发生
- * 報告: (0, 名/他サ) 报告; 告知
- * 見坊豪紀: (1914年11月20日 - 1992年10月21日) は、日本の日本語学者・辞書編纂者である。『三省堂国語辞典』の編纂者として辞書史に大きな業績を残した。
- * 外山滋比古: (とやま しげひこ、1923年11月3日 -) は、お茶の水女子大学名誉教授、日本の英文学者、言語学者、評論家、エッセイスト。
- * ごく一部: (1+2, 名) 极其少的一部分
- * ごく当たり前: (1+0, 名/形动) 极其理所应当
- * ごくわずか: (1+1, 名/形动) 特别少
- * ほんの一部: (0+2, 名) 特别少的一部分
- * ほんの少し: (0+2, 名/副) 一丁点儿
- * 俗語: (0, 名) 俚语; 俗语
- * 俗っぽい: (3, 形) 俗气的

* 安っぽい： (3, 形) 不值钱的；贱的

* 胸を張る： (2+0) 挺起胸膛地理直气壮

* 主張： (0, 名/他サ) 主张

* 出張： (0, 名/自サ) 出差